

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年2月4日 (2016.2.4)

【公表番号】特表2015-506602(P2015-506602A)

【公表日】平成27年3月2日 (2015.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-014

【出願番号】特願2014-548278(P2014-548278)

【国際特許分類】

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

H 0 4 W 80/02 (2009.01)

H 0 4 W 28/06 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 84/10 1 1 0

H 0 4 W 80/02

H 0 4 W 28/06 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月10日 (2015.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

IEEE 802.15.4規格に基づく可視光通信によるネットワークにおいてメッセージを送信する方法であって、前記メッセージは一連の順序データ部分を有し、該一連の順序データ部分はアドレスフィールド及び1つ又は2つのフレーム制御フィールドを有し、当該方法が、

前記順序データ部分の第1サブフィールドにおいて、前記アドレスフィールドの使用を示すビットを定義するステップ、及び/又は

前記順序データ部分の第2サブフィールドにおいて、前記順序データ部分に1つ又は2つのフレーム制御フィールドが存在するかを示すビットを定義するステップ、を有すると共に、

前記第1サブフィールド、前記第1フレーム制御フィールド及び、オプションとして、前記第2サブフィールドにおいて定義された前記ビットに依存して前記第2フレーム制御フィールドを有するメッセージを送信するステップ、を有する、方法。

【請求項 2】

前記メッセージは媒体アクセス制御(MAC)ヘッダを有し、該MACヘッダはフレーム制御フィールドを有し、該フレーム制御フィールドは前記第1サブフィールド及び前記第2サブフィールドを少なくとも有する、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記第1サブフィールドにおける前記ビットが、前記MACヘッダに宛先アドレスが存在しないことを更に示す、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

前記第1サブフィールドにおける前記ビットが、前記MACヘッダにソースアドレスが存在しないことを更に示す、請求項2に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 サブフィールドがグループ識別子情報圧縮を表す第 1 副サブフィールドを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 副サブフィールドが 1 ビットを有する請求項 5 に記載の方法であって、

前記第 1 副サブフィールドの前記 1 ビットを、宛先グループ識別子の存在を意味する十進値 “ 1 ” に定義し、これにより、ソースグループ識別子は送信されず前記宛先グループ識別子に等しいとされるステップ、
を更に有する、方法。

【請求項 7】

前記第 1 サブフィールドが宛先アドレス指定モード (D A M) を表す第 2 副サブフィールドを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 2 副サブフィールドのビットを、グループ識別子が存在せず、宛先アドレスが好ましくは 8 個の長いバイトであるという意味により定義するステップ、
を更に有する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 1 サブフィールドが、ソースアドレス指定モード (S A M) を表す第 3 副サブフィールドを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 3 副サブフィールドのビットを、グループ識別子が存在せず、ソースアドレスが好ましくは 8 個の長いバイトであるという意味により定義するステップ、
を更に有する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 2 サブフィールドがフレームバージョンを表す第 1 副サブフィールドを有し、前記順序データ部分に 1 つ又は 2 つのフレーム制御フィールドが存在するかを示す前記ビットが該第 1 副サブフィールドの一部である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

IEEE 802.15.4規格に基づく可視光通信によるネットワークにおいてメッセージを受信する方法であって、前記メッセージは一連の順序データ部分を有し、該一連の順序データ部分はアドレスフィールド及び 1 つ又は 2 つのフレーム制御フィールドを有し、当該方法が、

前記メッセージを受信するステップと、

前記順序データ部分の第 1 サブフィールドにおける前記アドレスフィールドの使用を示すビットを読み取るステップ、及び / 又は

前記順序データ部分の第 2 サブフィールドにおける前記順序データ部分に 1 つ又は 2 つのフレーム制御フィールドが存在するかを示すビットを読み取るステップと、

前記第 1 フレーム制御フィールド及び、オプションとして、前記第 2 サブフィールドにおける前記ビットに依存して前記第 2 フレーム制御フィールドを読み取るステップと、を有する、方法。

【請求項 13】

IEEE 802.15.4規格に基づく可視光通信によるネットワークにおいてメッセージを送信する送信照明装置であって、前記メッセージは一連の順序データ部分を有し、該一連の順序データ部分はアドレスフィールド及び 1 つ又は 2 つのフレーム制御フィールドを有し、当該装置が、

前記順序データ部分の第 1 サブフィールドにおいて前記アドレスフィールドの使用を示すビットを定義し、及び / 又は前記順序データ部分の第 2 サブフィールドにおいて前記順序データ部分に 1 つ又は 2 つのフレーム制御フィールドが存在するかを示すビットを定義する処理ユニットと、

前記第 1 サブフィールド、前記第 1 フレーム制御フィールド及び、オプションとして、前記第 2 サブフィールドにおいて定義された前記ビットに依存して前記第 2 フレーム制御

フィールドを有するメッセージを送信する送信器と、
を有する、送信照明装置。

【請求項 14】

IEEE 802.15.4規格に基づく可視光通信によるネットワークにおいてメッセージを受信する受信照明装置であって、前記メッセージは一連の順序データ部分を有し、該一連の順序データ部分はアドレスフィールド及び1つ又は2つのフレーム制御フィールドを有し、当該装置が、

前記メッセージを受信する受信器と、

前記順序データ部分の第1サブフィールドにおける前記アドレスフィールドの使用を示すビットを読み取り、及び/又は前記順序データ部分の第2サブフィールドにおける前記順序データ部分に1つ又は2つのフレーム制御フィールドが存在するかを示すビットを読み取り、且つ、前記第1フレーム制御フィールド及び、オプションとして、前記第2サブフィールドにおける前記ビットに依存して前記第2フレーム制御フィールドを読み取る処理ユニットと、
を有する、受信照明装置。